

桐朋 アカデミー・オーケストラ 特別演奏会



11.18 (日)

オーバード・ホール 開演15:00

指揮／デリック・イノウエ
(ニューヨーク・メトロポリタン・オペラ指揮者)

チェロ独奏／堤 剛
(桐朋学園大学院大学学長)

シューマン:チェロ協奏曲 イ短調 作品129

シューベルト:交響曲 第8番 ハ長調「グレート」D.944

入場料3,000円(全席自由/友の会会員・学生・生徒・児童 無料)



©Satoru Mitsuura

Conductor
Derrick Inouye



©山崎 康夫

Cello
Tsuyoshi Tsutsumi

※演奏曲目・出演者等は変更になる場合もあります。
演奏会等に関する最新情報は、本学ホームページ(<http://www.tohomusic.ac.jp>)をご覧ください。
※オーバード・ホールは、JR富山駅北口そばです。

※有料の演奏会につきましても、桐朋オーケストラ・アカデミー友の会会員・学生・生徒・児童の皆様は、無料でご入場いただけます。

チケット販売所 桐朋学園音楽部門富山キャンパス事務室、北日本新聞文化センター、アスネットカウンター(オーバード・ホール1F)、ミヤコ楽器店
主催/(公財)富山市民文化事業団、桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学音楽学部、桐朋学園大学院大学、富山市、富山市教育委員会、(株)北日本新聞社 後援/富山県、(社)富山県芸術文化協会
(お問い合わせ) 〒930-0138 富山市呉羽町1884-17 桐朋学園音楽部門富山キャンパス事務部演奏課 Tel.076-434-6800

桐朋 アカデミー・オーケストラ 特別演奏会



©Satoru Mitsuta

指揮

デリック・イノウエ

Derrick Inouye

カナダ生まれの指揮者デリック・イノウエは、オーケストラの指揮とオペラの世界の両分野において輝かしい成果を挙げている。2003年にメトロポリタン・オペラでベルリオーズ作曲「ベンヴェヌート・チェッリーニ」の新演出を指揮しデビューを飾って以来、ブッチーニ「トスカ」、ドニゼッティ「ドン・パスクアーレ」、ベルリオーズ「ファウストの劫罰」、ワーグナー「ワルキューレ」などを指揮、2006-07年シーズンにはセントラルパークで「椿姫」を4公演指揮している。2001年から2003年は、ニュールンベルグ・オペラのファースト・カペルマイスターを務めた。またシュトゥットガルト・オペラ、イングリッシュ・ナショナル・オペラ、ハンガリー・ステート・オペラ、ブカレスト・オペラとも共演。その他、ライブツィヒ放送管、モンテカルロ・フィル、フィンランド放送管、アイルランド・ナショナル響、フロリダ・フィル、ホノルル響、セント・ルークス管、トロント響、ナショナル・アーツ・センター管、バンクーバー響等と共演。また、ニューヨーク・シティ・オペラ、バンクーバー・オペラにはたびたび客演、また、カナダのレジナ交響楽団の音楽監督も歴任した。日本においては、これまでには、新日本フィル、大阪フィル、日本センチュリー管、京響、兵庫芸術文化センター管、仙台フィル、札幌響、広響、群響、サイトウ・キネン・フェスティバル松本に招かれている。2006-07年シーズンには、広島オペラ協会の「フィガロの結婚」を指揮した。桐朋学園で小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明の下で指揮を学び、その後、ラインズドルフ、フェラーラに師事。1985年にはヴィットリオ・グイ指揮コンクール（フィレンツェ）で優勝している。



©山廣 康夫

チェロ独奏

堤 剛

Tsuyoshi Tsutsumi

幼少から父に手ほどきを受け、1950年に8歳で第1回リサイタルを開いた。桐朋学園子供のための音楽教室、桐朋学園高校音楽科を通じ齋藤秀雄に師事し、1956年に文化放送賞、翌1957年に第26回日本音楽コンクール第1位および特賞を受賞。1961年アメリカ・インディアナ大学に留学し、ヤーノシュ・シュタルケルに師事。1963年よりシュタルケル教授の助手を務める。同年ミュンヘン国際コンクールで第2位、ブダペストでのカザルス国際コンクールで第1位入賞を果たし、以後内外での本格的な活動を開始。現在に至るまで、日本、北米、ヨーロッパ各地、オーストラリア、中南米など世界各地で定期的に招かれ、オーケストラとの共演、リサイタルを行っている。共演した主なオーケストラには、ボストン響、アメリカ響、モンテリオール響、バンクーバー響、トロント響、ロンドン・フィルハーモニア管、スイス・ロマン管、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、ウィーン響、ドレスデン・フィル、チェコ・フィル、プラハ響、ローマ・サンタチェチリア管など、枚挙に暇がない。サントリーホールに於いて、「堤剛プロデュース」と題するリサイタルシリーズも毎年開催、意欲的なプログラミングが注目されている。パリでのロストロポーヴィチ国際チェロコンクール、ミュンヘン国際コンクールなど多くの国際コンクールの審査にもしばしば招かれている。2009年秋の紫綬褒章を受章。また同年、天皇陛下御在位二十年記念式典にて御前演奏を行った。レコード録音における活躍も目ざましく、2010年には、演奏活動60周年記念盤「アンコール」（マイスターミュージック）がリリースされ、絶賛を浴びている。2001年より霧島国際音楽祭音楽監督。1988年秋より2006年春までインディアナ大学の教授を務め、2004年4月より桐朋学園大学学長・桐朋学園大学院大学学長の任にある。2007年9月、サントリーホール館長に就任。日本芸術院会員。



桐朋アカデミー・オーケストラ

《桐朋オーケストラ・アカデミー》は、プロ・オーケストラ奏者育成のための教育機関として、富山市の協力のもと、1995年9月、呉羽に開校いたしました。開校以来、桐朋学園の伝統である合奏教育を主とした独自のカリキュラムを編成し、内外の一流の教授陣が指導にあたっています。《桐朋アカデミー・オーケストラ》は、その教育成果を発表する実践の場として、教授陣及び、ここで研修する国内外各地で選抜された学生を中心に組織され、定期演奏会、特別演奏会、桐朋学園大学院大学生をソリストとする協奏曲のタベ等の公演を行い、地域の文化活動にも貢献しています。